

令和8年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着と家庭学習の習慣化	【内容】 夏季休業日に入ってから、2学年を対象に週休日・祝日を除く最初の連続する5日間を夏季集中講座として外部委託し、数学・英語に特化して学習させる。 【目標】 全国学力・学習状況調査の質問紙調査「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」で「2時間以上」という回答が全国を上回る。
キャリア教育の推進	【内容】 2学期に約20業種の職業人を招聘してブース形式にし、1学年から3学年まで混在した小集団により職業人の話を聞いたり体験を行う。 【目標】 全国学力・学習状況調査の質問紙調査「自分には良いところがあると思いますか」「将来の夢や目標をもっていますか」で肯定的回答が全国を上回る。
主体的・協働的な学習の推進	【内容】 ICT技術がなくても容易に導入することができるホワイトボードを各教室に10枚設置し、3～4人の小集団による協議を授業内で展開させていく。 【目標】 全国学力・学習状況調査の質問紙調査「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」で肯定的回答が全国を上回る。
特別支援学級生徒の自立活動の推進	【内容】 特別支援学級6組の子どもたちが、自分で定めた漢字検定のハードルをクリアしようとする経験をするにより自立活動の推進を図っていく。 【目標】 特別支援学級6組に在籍している子どもの8割以上が漢字検定を受験する。